

序文

1

佛教史上の金字塔

菅沼晃「東洋大学前学長・教授」

2

モンゴル国の自由と独立の象徴である
觀音菩薩開眼法要と阿含宗の國際貢獻
スマ・ギャルボ「チベット文化研究所所長・岐阜女子大学教授」
7

慈悲の心と聖なる火
リナート・モール「エストニア・タトウ大学教授・哲学博士」
12

祈ればかならず道がひらく
桐山靖雄「阿含宗管長」
20

祈りは 天地を動かす

坂田芳男

29

「大貴人が雨を持って来てくれた！」
旱魃に燃えさかる大火災。
34

44

30

「よし、雨を降らそーう！」

65

47

「二十世紀に向けての仏教の役割り」

65

47

「祈りの力がいかに偉大なものであるかを

65

67

目のあたりに見て、心から驚嘆しました

71

71

自ら死地に立つて法を動かす

71

67

「恐怖の大王」の登場

76

67

アンゴルモアの大王とは？

84

95

全面鎮火の速報・世界を驅ける

95

97

「雨乞いの法」では、雨は降っても火事は消えない
大火事が直ちに消えたことが、わいのです

106

97

ノーマークだった宮城県北部地震

101

97

阪神大震災に何を学んだか？

109

97

不気味な火星の赤い火

マルクス

再生の慈雨

アンドガキ

121

116

109

モンゴル法要旅行に
参加して

127

116